

エアレーションと生菌投入で、  
下水放流基準値まで処理

# アクアハートエアレーション

## 特徴

- エアレーションと生菌投入だけで、BOD、n-hexを強力分解、下水放流基準をクリアします。
- 汚泥量が激減し、数年で設備コストを回収することができます。
- 硫化水素の発生を抑制し、水槽や機器の劣化を防ぎ、資産価値を守ります。

## 概要

(技術の原理・動作等)

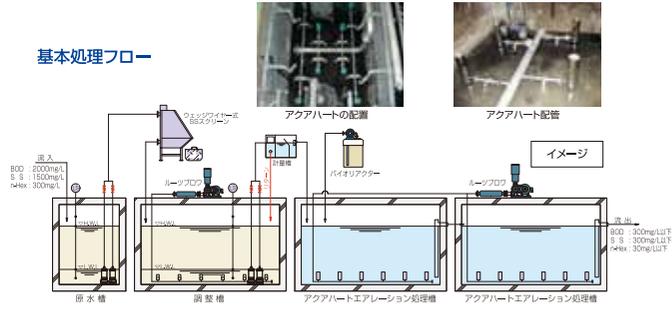
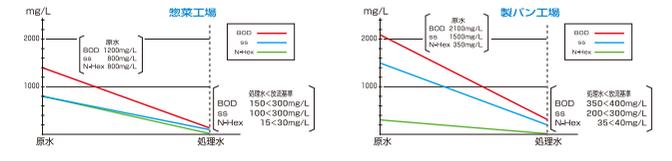
アクアハートエアレーション廃水処理システムは、下水放流を対象にした大型厨房施設を有する給食センターや事業場・公共施設などの大規模食堂・惣菜工場などの動植物油を含む廃水に優れた効果を発揮します。また、鉱物油含有廃水にも幅広く適用可能です。

その原理は、アクアハートエアレーション内部で発生させた微細気泡を、エアリフト効果により、水槽内全体に攪拌し行き渡らせ、水槽底部の溶存酸素を高めるものです。さらに、弊社独自の設計により、活性汚泥を使用しない微生物処理など、これまでにない廃水処理を実現しています。現在までに、食品製造業・自動車製造業・産業廃棄物処理場・下水処理場などの分野で採用され、実績をあげています。この方式は、今までにない低コスト・高効率のシステムとして評価されており、今後、アジアのマーケットに向けても拡売を目指しています。

## 仕組み・構造



## 基本処理フロー



## 導入実績

- スーパー惣菜・弁当工場廃水
- 給食工場
- 製パン工場
- ホテル厨房廃水
- バス整備工場廃水
- 廃プラリサイクル工場廃水
- 各市町村浄化センター
- 韓国ヨンイン市下水処理場など

## 効果

- ◎ 劇物など、危険な薬剤を使用しない安全で安心な処理
- ◎ 活性汚泥を使用しないため、汚泥の発生量が少なく、産廃汚泥費が激減
- ◎ シンプルな構造と、仕組みにより長寿命
- ◎ 耐久性が高く、メンテナンス性が非常に優れている。
- ◎ ロングサイクルコストの削減が可能。

適用分野  
 ◎ 農薬水処理、食品廃水、船舶油汚水、ホテルビュッセル、循環水、洗浄用循環水、水性塗料循環水など

水

省エネ・エネルギー回収

エネルギー

蓄エネ・創エネ

新エネルギー

廃棄物処理

再資源省資源

大気

土壌

その他

※留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例（技術・製品等）を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。